

凡例 ① 所在地 ② 申請者 ③ 階数 ④ 住戸数 ⑤ タイプ



ソフト認定

保土ヶ谷パークハイツ



基本情報

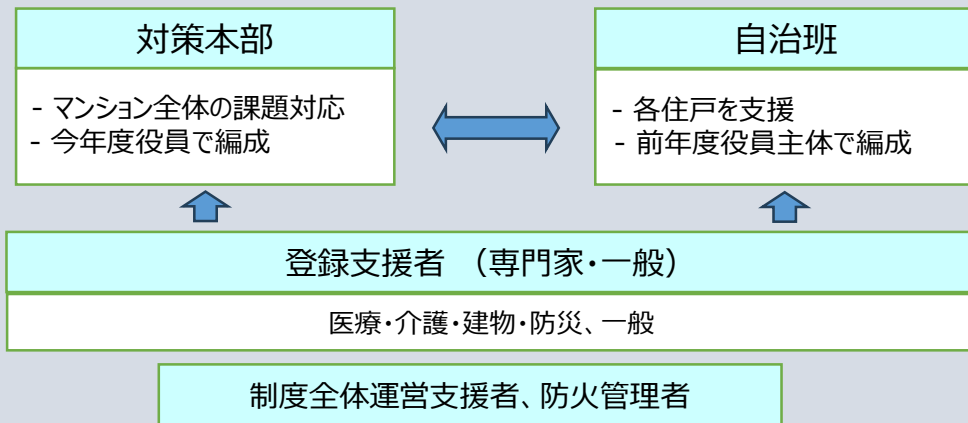
- ① 保土ヶ谷区狩場町
- ② 保土ヶ谷パークハイツ管理組合
- ③ 地上 7 階
- ④ 161戸
- ⑤ 既存・分譲

ソフト認定の概要

【防災組織】

震度 5 強以上の地震時に、管理組合役員主体で構成する対策本部を開設。自治会の各班（自治班）ごとの安否確認等は、前年度の管理組合役員を主体として実施

専門知識を有する居住者等で対策本部を支援する体制を構築

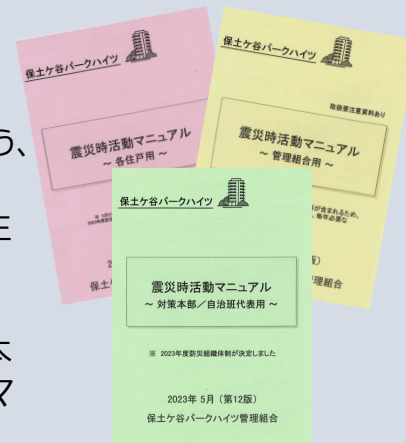


▲ 発災時の防災組織体制

【防災マニュアル】

発災時の在宅者で対応できるよう、対策本部/各自治班代表、各住戸、管理組合の「発災期」「被災生活期」における活動の手順等を記載したマニュアルを作成

毎年度初回の理事会で、対策本部/自治班代表用の震災時活動マニュアルの説明会等を実施



▲ 震災時活動マニュアル

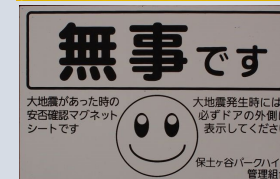
【防災訓練】

震災時活動マニュアルに沿った対策本部開設、安否確認、排水可否判断、浸水対策等の模擬演習や、消火訓練・AED心肺蘇生訓練を実施（令和 5 年度）

安否確認マグネットシート▼



▲ 模擬演習で安否確認を集計する様子（対策本部）



【飲料水等の備蓄】

各住戸で非常食・飲料水（3～5日）、パック式トイレ（7日以上）を備蓄

まとめ買いしにくいパック式トイレは共同購入も実施